

# J0ES Davos Next 2023

～ GLOBAL STUDENT SUMMIT ～

## 募集要項

公益財団法人 海外子女教育振興財団

Davos Next 事務局

## 1. 事業の趣旨

次世代を担う児童生徒が世界的課題に対して関心を持ち、「自ら調べ、考え、発信し、行動する」主体性を養い、異なる視点を持つ仲間と連携・協働して磨き合って、その課題解決・改善に向けた取り組みを進めていくきっかけとなる学びの場を提供します。

## 2. 事業内容

個人参加者は、「Part 1. Keynote Session - 基調講演」、「Part 2. Group Work Session - 協働作業」および「Part 3. Networking Session - 交流会」の3つの取り組みにご参加いただけます。

学校単位の参加者は、個人参加者と共通イベントの「Part 1. Keynote Session - 基調講演」へご参加いただけます。また、他校との意見交換やディスカッションなどをご希望の場合は、同様のご意向をお持ちの学校を紹介します。

### 【個人参加】

#### ● Part 1. Keynote Session - 基調講演

- インタビュー形式の講演および質疑応答を Webinar でライブ配信するとともに、時差によりライブで参加できない参加者のためにオンデマンド配信も行います。
- 基調講演の講師への質問は事前および当日に募集します。

- 講師： 公益財団法人 笹川平和財団海洋政策研究所  
所長 阪口 秀 博士

- 講演テーマ： - 海の生き物からのメッセージ -  
住みにくくなってきた？仲間がいなくなってきた？

### 海の今と未来を考えよう！

- 内容： 食卓に並ぶシーフードを起点に、それらが採れる環境、漁獲までの人々の仕事、自然とのバランス、環境保護・保全、守る海・楽しむ海、と様々な視点で海をとらえながら、自分たちと海のつながりを考えてみましょう！アフリカの子ども達も参加予定ですので、共に地球規模の課題を学べるチャンスです。

- 対象者： オープン／年齢制限なし  
(講話内容のレベル：小学校高学年～中学生向け)

- 使用言語： 講師は日本語を使用  
(英語およびフランス語に同時通訳も行う予定)  
※字幕になる場合や、希望者が少なければ通訳/翻訳する言語を限定する可能性もあります。

- 日時： 2023年9月7日(木)  
日本時間 18時～19時30分

● Part 2. Group Work Session - 協働作業

- Part 1 の講演後に海洋問題に関して、4 日間で 4 回のグループディスカッションを行います。
- 参加希望者は申し込み時に、参加を希望する時間帯およびディスカッションテーマを選んでいただきます。グループワークでは、4 つの時間帯と 4 つのテーマが用意されていますが、各時間帯で選択できるテーマは 2 つのみです（以下に記載している「各時間帯に設定されるテーマ」をご参照ください）。
- 日時：2023 年 9 月 10 日（日）、9 月 24 日（日）、10 月 15 日（日）、10 月 29 日（日）  
 ①午前 8 時～ ②午前 11 時～ ③17 時～ ④21 時～（日本時間）  
 各回 2 時間程度、4 日間で参加時間を変更することは不可

ディスカッション テーマ名	ディスカッションの ミッション	(公財) 笹川平和財団 海洋政策研究所の 研究員による解説動画
<b>・海ゴミ （プラスチック）</b> プラスチック使用や廃棄 に対する考え方を 変えるための 方法とは？	人々のプラスチックの 使用やゴミ捨てに 対する考え方 や行動を変える ためのアイデア （ルール）を 提案しましょう。	 <a href="https://youtu.be/4A3J_Vdb8Xk">https://youtu.be/4A3J_Vdb8Xk</a>
<b>・ブルーカーボン （※）</b> 全ての人たちが ブルーカーボン 生態系へ意識を 向けるための 方法とは？	全ての人たちが ブルーカーボン 生態系の管理・ 拡大に意識を 傾けられるよう にするための アイデア（ル ール）を提案 しましょう。	 <a href="https://youtu.be/KRefJ9Tg0DY">https://youtu.be/KRefJ9Tg0DY</a>
<b>・水産資源管理</b> 限りある水産 資源を有効に 活用する 方法とは？	人々が水産資源 の有効活用 するための アイデア（ル ール）を提案 しましょう。	 <a href="https://youtu.be/x0VM82mz-eE">https://youtu.be/x0VM82mz-eE</a>
<b>・養殖</b> 環境を保全し ながら持続可 能な養殖を行 う方法とは？	特定の海域での 養殖の集中に よる環境負荷 を避けなが ら持続可能な 養殖が可能に なるための アイデア（ル ール）を提案 しましょう。	 <a href="https://youtu.be/fTlyVSAJSVw">https://youtu.be/fTlyVSAJSVw</a>

※ブルーカーボンとは、海中に留められた二酸化炭素を意味し、それを留める海草や海藻、マングローブなどをブルーカーボン生態系と呼びます。地球温暖化の原因とされる二酸化炭素の吸収源としてブルーカーボン生態系が注目されています。

「事前学習情報」にもテーマに関する資料を記載しています。

[https://www.joes.or.jp/cms/joes/pdf/kojin/jdnext/priorlearning\\_jdnext2023\\_j.pdf](https://www.joes.or.jp/cms/joes/pdf/kojin/jdnext/priorlearning_jdnext2023_j.pdf)

- 各時間帯に設定されるテーマ：

時間帯 (日本時間)	テーマ
①午前8時～	海ゴミ（プラスチック）
	ブルーカーボン
②午前11時～	水産資源管理
	養殖
③17時～	海ゴミ（プラスチック）
	ブルーカーボン
④21時～	水産資源管理
	養殖

- 希望の時間帯・テーマ・年齢・性別等を考慮して、事務局で6人程度のグループに分けます。各グループにはファシリテーターがつき、サポートを行います。
- 第1希望の時間帯およびディスカッションテーマでグループワークに参加できない可能性もあります。
- 4回のオンラインディスカッションでは、ライブでの活動以外にも事前課題の対応も必要となります。各回の事前課題とライブでの活動の内容は以下を予定していますが、変更となる可能性もあります。

	事前課題	→	ライブでの活動
第1回目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テーマに関する動画の視聴</li> <li>・ テーマに関する事前調査</li> <li>・ 調べた内容をワークシートに記入</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 顔合わせ</li> <li>・ 基調講演の感想共有</li> <li>・ テーマの再確認</li> <li>・ グループワークの進め方説明</li> </ul>
第2回目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 他のメンバーが調べた内容について疑問点や気付いた点（共通項や違いなど）をワークシートに記入</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各自が調べた内容および他のメンバーが調べた内容に対する疑問点や気付いた点を共有</li> </ul>
第3回目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題を解決するためのアイデア（ルール）を考え、ワークシートに記入</li> <li>・ 自分の行動宣言をワークシートに記入</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 提案するアイデア（ルール）をディスカッションし、確定</li> <li>・ グループの成果発表動画の発表内容を決め、発表資料の作成分担の確認</li> </ul>
第4回目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 成果発表動画の資料作成</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ グループの成果発表動画撮影</li> <li>・ グループワークの感想共有</li> </ul>

※事前課題に行うにあたり、不明な点等が発生した場合のサポート体制も整える予定です。

※全てのグループの成果発表動画はグループワーク参加者に共有します。

※全てのグループの成果発表動画の中で、有識者から高く評価された動画は一般公開します。

- 以下のツールを使用予定です。（変更する可能性もあります。）
  - ・ Excel Online
  - ・ PowerPoint Online
  - ・ Chatwork（チャットツール）
  - ・ Zoom（オンライン会議ツール）
  - ・ OneStream（動画共有ツール）

これらのツールを使用するために参加者に費用負担は発生しませんが、アカウントの作成はお願いする可能性があります。

- 対象者：
  - ・ 小学校5年生～中学校3年生（2023年度時点）
  - ・ Part 1に参加（ライブ配信もしくはオンデマンド配信を視聴）し、かつ、グループワークに最後まで取り組める方
  - ・ 個人参加に限ります。
- 使用言語： 日本語 or 英語（グループごとに決定します。）
- ファシリテーター： 海外在住経験、海外留学経験、教育について学んだ経験、ファシリテーターの経験等のいずれかを有する高校生・大学生・大学院生が子ども達のより良い学びのサポートを行います。（海外子女教育振興財団の職員等がサポートする場合があります。）

### ● Part 3. Networking Session - 交流会

- 参加者がWeb上で集まり、Part 2のグループとは別のグループに分かれ、気軽な交流を行います。
- 対象者：
  - ・ Part 2に最後まで参加した児童生徒
  - ・ 個人参加に限ります。
- 使用言語： 日本語 or 英語（グループごとに決定します。）
- 日時： 2023年11月19日（日） 日本時間 午前10時～ / 19時～  
各回1.5時間程度、どちらか選択いただきます。

#### 【学校参加】

### ● Part 1. Keynote Session - 基調講演

- 個人参加者と共通のイベントとなります。

### ● 学校間交流

- 基調講演（ライブ配信・オンデマンド配信）を視聴後に、他校との意見交換やディスカッションなどをご希望の場合は、同様の意向をお持ちの学校を紹介します。
- テーマや回数等の具体的な交流方法は、その学校間でご自由に決めていただくことになります。
- 個人参加者が実施する「Part 2. Group Work Session - 協働作業」とは全く別のイベントとなりますが、Part 2で使用するワークシートや進め方等の情報は共有いたしますので、それに従ってディスカッション等を行っていただくことも可能です。
- 参加申し込み時に希望する交流内容をご登録いただきます。ご登録いただいた希望交流内容は、交流を希望する全ての学校に開示します。

- 各校の希望交流内容をご確認のうえ、希望の交流相手校を選んでいただき、その後事務局から交流の組み合わせを発表いたします。
- スケジュール：

日時 (日本時間)	内容
2023年7月10日(月)	各校の希望する交流内容を、交流を希望する全ての学校に開示
2023年7月10日(月) ～7月24日(月)正午	各校がどの学校との交流を希望するか(複数選択可)について回答
2023年7月28日(金)頃	事務局から交流の組み合わせを発表

- 組み合わせはご希望を最大限考慮しますが、ご希望以外の学校をご紹介する場合や、ご希望の内容によっては交流相手校を1校もご紹介できない場合もあります。
- アフリカの学校と交流できる可能性もあります。その場合は、事務局が交流をサポートします。

#### <イベントイメージ>

個人参加	学校参加
Part 1. Keynote Session - 基調講演	
Part 2. Group Work Session - 協働作業	学校間交流
Part 3. Networking Session - 交流会	

※学校単位で「Part 1. Keynote Session - 基調講演」に参加した学校の在籍児童生徒が、個人として「Part 2. Group Work Session - 協働作業」や「Part 3. Networking Session - 交流会」に参加いただくことは可能です。(ご本人から個人参加の申し込みが必要です。)

### 3. 参加申込方法

- 本イベントに参加を希望する個人・学校は、以下のWebサイトからエントリー画面にアクセスし、必要事項をご登録ください。

<https://www.joes.or.jp/kojin/jdnnext>

- エントリーを行った方には、本イベントに参加するにあたり役立つ基礎的な学習の情報を提供します。
- 「Part 1. Keynote Session - 基調講演」では、参加人数の制限は行いません。
- 「Part 2. Group Work Session - 協働作業」および「Part 3. Networking Session - 交流会」については、参加人数を制限する必要がある場合は、参加地域の多様性等を勘案します。
- 申込期間：日本時間2023年6月1日(木)正午～6月30日(金)正午

#### 4. スケジュール

日時 (日本時間)	内容
2023年6月1日(木)正午 ～6月30日(金)正午	②Group Work Session および ③Networking Session のエントリー期間
2023年6月1日(木)正午 ～8月31日(木)正午	①Keynote Session のライブ配信視聴の エントリー期間
2023年6月1日(木)正午 ～12月15日(金)正午	①Keynote Session のオンデマンド配信 視聴のエントリー期間
2023年6月1日(木)正午 ～7月20日(木)正午	①Keynote Session の事前質問受付期間
2023年7月中	②Group Work Session および ③Networking Session の参加可否発表 (開催時間およびテーマを含む)
2023年8月10日(木)正午 ～9月6日(水)正午	①Keynote Session のライブ配信視聴用の Webinar 登録期間
2023年9月7日(木) 18時～19時30分	①Keynote Session のライブ配信実施
2023年9月10日(日)、9月24日(日)、 10月15日(日)、10月29日(日) ①午前8時～ ②午前11時～ ③17時～ ④21時～	②Group Work Session の実施
2023年9月15日(金)正午 ～12月22日(金)正午	①Keynote Session のオンデマンド配信 視聴可能期間
2023年11月19日(日) 午前10時～ / 19時～	③Networking Session の交流会実施

※学校間交流のスケジュールは6ページ参照

#### 5. 注意事項

- 18歳未満の個人参加者は、イベントに参加することに保護者の同意が必要です。

#### 6. Q & A

Q 参加する場合、費用負担は発生しますか？

A 全てのイベントは無料で参加いただけます。ただし、参加者がWebにアクセスした時に発生する通信費は参加者負担となります。

Q 個人で参加する場合は、全てのイベントに参加する必要がありますか？

A 「Part 1. Keynote Session - 基調講演」のみの参加や、「Part 1. Keynote Session - 基調講演」および「Part 2. Group Work Session - 協働作業」のみの参加も可能です。

ただし、Part 2に参加する場合はPart 1の参加を、「Part 3. Networking Session - 交流会」に参加する場合はPart 1および2の参加を必須としています。

※Part 1の参加とは、オンデマンド配信の視聴も含まれます。

Q 「Part 2. Group Work Session - 協働作業」では4日間全てに参加する必要がありますか？

A 4日間の全てのオンラインミーティングに参加いただくことが基本であり、お申し込み時点で、一部の日程に参加できないことが見込まれる方には、Part 2の参加のお申し込みはご遠慮いただいています。体調不良等により急遽参加できない場合は、チャット等でコミュニケーションを取りながら適宜サポートします。

Q 「Part 2. Group Work Session - 協働作業」では4日間の中で、参加する時間帯やテーマを変更することは可能ですか？

A 4日間全てにおいて、同じ時間帯・同じグループにご参加いただく必要があります。

Q 参加する場合、必要な機器等ありますか？

A Webにアクセスできる環境および機器(PCやタブレット、スマートフォン)は全てのイベントで必要になります。「Part 2. Group Work Session - 協働作業」ではグループワークを行う際に、個人ワークで文字入力を行っていただきます。そのため、「Part 2. Group Work Session - 協働作業」にご参加いただく方は、PCやタブレットの使用を推奨いたしますが、スマートフォンでもご参加いただくことは可能です。

Q 学校単位で全てのイベントに参加可能ですか？

A 「Part 1. Keynote Session - 基調講演」と「学校間交流」は学校単位でご参加いただけますが、「Part 2. Group Work Session - 協働作業」や「Part 3. Networking Session - 交流会」は個人参加に限定しています。



Q 学校単位で「Part 1. Keynote Session - 基調講演」に参加する場合は、在籍児童生徒は「Part 2. Group Work Session - 協働作業」や「Part 3. Networking Session - 交流会」には参加できないのでしょうか？

A 「Part 2. Group Work Session - 協働作業」や「Part 3. Networking Session - 交流会」は個人参加に限定しますので、個人参加であれば可能です。Part 1 に学校単位で参加する場合も、児童生徒に Part 2、3 のイベントについては是非ご紹介いただき、興味を持った児童生徒には、保護者に確認の上、個人的に申し込みを行うようにお伝えください。

※Part2、3 の参加対象者は、小学校 5 年生～中学校 3 年生です。

Q 「Part 1. Keynote Session - 基調講演」に学校で参加申し込みを行う場合は、学校などで集まり視聴する必要はあるのでしょうか？

A 学校で参加申し込みを行った場合でも、お申し込み時に各ご家庭からの参加予定人数をご登録いただきましたら、各ご家庭から参加いただくことは可能です。

ただし、Part 1 のライブ参加時に必要となる Webinar への事前登録については、学校などで集まり視聴しない場合は、ご家庭ごとにご登録ください。事前登録方法の案内は 8 月 10 日（木）を予定しています。登録期限は日本時間 9 月 6 日（水）正午です。

Part1 のオンデマンド配信につきましては、事務局からお申し込みいただいた各校のご担当者様に視聴用の URL をご案内しますので、その URL を学校から各ご家庭にご案内いただいて差し支えございません。

## 7. 主催・特別協力・後援・運営事務局

### - 主催

全世界日本人学校校長会

全世界補習授業校校長有志

### - 特別協力

特定非営利活動法人 Educe Technologies

(代表理事：山内 祐平 東京大学大学院情報学環 教授)

辻村 清行 東京大学大学院情報学環 客員教授

- 後援

外務省

文部科学省

独立行政法人国際交流基金

独立行政法人日本貿易振興機構（予定）

一般財団法人自治体国際化協会

- 運営事務局

公益財団法人 海外子女教育振興財団

## 8. お問い合わせ先

公益財団法人 海外子女教育振興財団

Davos Next 事務局

E-mail : [jdnxt@joes.or.jp](mailto:jdnxt@joes.or.jp)

TEL : +81-(0)3-4330-1351